

形成外科で治療を受けられる患者さまへ

「日本形成外科学会データベース」について

実施責任者 貴志 和生
形成外科学教室

1 日本形成外科学会データベースとは

本データベースは、形成外科関連疾患の患者さまに適切な医療を提供し続けることを目的として開発を行い、2010年1月より施行されることになりました。国内の形成外科の医育機関における治療情報を蓄積し、解析した結果は診療・研究・教育に運用されます。さらに最新の医療技術・知識の速やかな普及と向上を図るために、形成関連疾患に関する知見・治療成績を国レベルで向上させるために、そして将来にわたり良質な形成外科医師を輩出することが期待されています。

2 目的

形成外科関連疾患の原因や、どのような治療法が選択されているかを調査・分析することで、形成外科関連疾患における全国レベルでの診療・教育・研究の質の向上のため、そして将来にわたり良質な医療を患者様に提供し続けることを目的としています。

3 登録する情報の内容

疾患名や治療内容が主たるもので、個人を容易に特定できる情報は含まれません。「個人情報保護法」および「疫学研究に関する倫理指針」などの各種法令に基づき、また各施設の院内規定を守ったうえで管理、登録いたします。

4 登録された情報の使われ方

登録の情報は、日本形成外科学会疾患登録一覧表としてまとめられ、全国の大学、病院などに公開し、広く形成外科疾患の治療成績の向上、国民の健康の向上に役立つようにします。なお、公表内容には個人情報とは全く含まれません。

ご不明な点があれば、患者様の担当医または下記事務局にご連絡ください。

日本形成外科学会疾患登録事務局

〒169-0072 新宿区大久保 2-4-12 新宿ラムダックスビル 10F

TEL 03-5287-6773 FAX 03-5291-2176

jsprs-office01@shunkosha.com

平成22年04月01日

慶應義塾大学医学部形成外科

責任者 貴志 和生